



1 英語を学ぶ意義・目的・・・何のために学ぶのか

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり身につけよう。

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につける。

(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を身につける。

(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

2 学習到達目標・・・この1年間を通して、どのような力を身につけていくのか

(1) 聞くこと

はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。

(2) 読むこと

日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

(3) 話すこと [やり取り]

関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。

(4) 話すこと [発表]

関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて、即興の場合も含めて、話すことができるようにする。

(5) 書くこと

関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

3 使用教材と持ち物

使用教材	教科書: <i>New Horizon English Course 1</i> (東京書籍)	持ち物	教科書	ワーク(2種類)
	ノート: <i>New Study Notebook 1</i> ワーク: ニュー・エンジョイワーク 1年 わくわくWRITING		ノート	ファイル

4 学習の取り組み方

学習の進め方	《予習》・新出単語の意味を調べる。担当の先生の指示に従って予習課題をする。
	《授業》・先生の話は集中して聞き、指示の通りに読んだり、書いたり、考えたり、発言したりする。 ・「なるほど」と思ったことはノートにメモをしておく。 ・スムーズに発音をするために、難しい単語には、授業中に自分で読みがなをふる。 ・発言や音読をする時は、クラスの誰もが聞き取れるような大きな声を出す。 《復習》・宿題をしっかりとやる。 ・ノートや教科書を見直し、最近の学習内容を思い出す。

	・教科書本文の音読練習を10回以上する。 ・学校で習った単元のワークは自分で解いて答え合わせをしていく。 《テスト勉強》 ・テスト前にまとめてするより、日頃からの積み重ねを大切にする。 ・単語の読み、意味、つづりを覚えるように、何度も言いながら書く。 ・ノートを見直し、本文の意味を見て本文が正しく（つづりや記号も）書けるまで練習する。<u>声に出しながら書くのが効果的である。</u> ・問題集での練習は、ワークをまちがいがなくなるまで何回も解く。自己表現のところは特にしっかり考えて書くようにする。
学習上の注意等	・授業開始のチャイムが鳴るまでに授業の持ち物を机の上に整え、着席する。 ・元気よく、しっかり声を出し、積極的に活動にとりくむ。 ・忘れ物がないように。ふだんから授業に向けての意識を高めておく。 ・英語の力がつくよう工夫して勉強する。 ・日頃から世界の動きに敏感になっておく。

5 1年間の学習計画

学期	月	単元計画	識
前期	4	Unit 0 Welcome to Junior High School Unit 1 New School, New Friends □I am/ I like □Are you ...? / Do you ...? □Canの文	中間
	5	Unit 2 Our New Teacher □This[That, He, She] is... □What ...? / Who ...? □How do you ...? / What do you ...?	
	6	Grammar for Communication 1 Unit 3 Club Activities □When ...? Where ...? □I want to ... □How many ... ?	
	7	Grammar for Communication 2 Unit 4 Friends in New Zealand □命令文 □What time ...? □What 名詞 ...?	
後期	8	Grammar for Communication 3 Unit 5 A Japanese Summer Festival □前置詞 □like ...ing/good at ...ing □enjoyed, went, ate, saw, had, was	期末
	9	Stage Activity 1 "About Me" Poster Small Talk 1 Unit 6 A Speech About My Brother □be動詞、一般動詞 □三人称単数現在	

6 評価について

評価の観点	評価の方法
主観的・主体的・学習に取り組む態度 ○英語のコミュニケーション活動に興味を持って積極的に取り組むことができる。 ○さまざまな工夫をすることで、コミュニケーションを続けようとしている。 ○自ら意欲的に学習に取り組んでいる。 ○粘り強く学習に取り組むことができる。 ○自分の学習状況を把握し、学習の進め方について考え、自らの学習を調整することができる。	＊ふりかえり ＊提出物 ＊授業参加
思考・判断・表現 ○初歩的な英語を用いて、自分の考えや気持ちなどを話したり、書いたりできる。 ○初歩的な英語を用いて、場面や目的に応じて適切に話したり、書いたりできる。 ○正しい英語のイントネーションや区切りなどを用いて音読したり話したりできる。	＊定期テスト ＊自己表現作文 ＊自己表現スピーキング

				○初歩的な英文を聞いたり、読んだりして内容や文のしくみを理解できる。 ○初歩的な質問が聞き取れ、それに適切に応じることができる。 ○自然な口調の基本的な英語を聞き取ることができる。	
後 期	10	Let's Talk 1 お願い Grammar for Communication 4 Unit 7 Foreign Artists in Japan ☐ 人称代名詞目的格 ☐ Which ...? ☐ Whose ... Let's Talk 2 体調 Let's Listen 1 留学生のプロフィール	中 間	知識・技能 ○単語の発音の違いなど聞き分け、文構造や文字、符号などを使い分ける基礎的な知識を身につけている。 ○場面や状況にふさわしい初歩的な表現を知っている。	＊定期テスト ＊小テスト（単語テスト、音読テスト、単元テスト、和文英訳テスト）
	11	Grammar for Communication 5 Unit 8 A Surprise Party ☐ When ...? ☐ 現在進行形 ☐ 感嘆文 What ...! / How ...! Let's Write 1 お祝い Grammar for Communication 6		○各単元に関わる文化や生活について理解し、それぞれの違いについて理解できている。	
	12	Unit 9 Think Globally, Act Locally ☐ I want[try, need] to ... ☐ look 形容詞 Let's Talk 3 道案内 Let's Listen 2 電話連絡 Stage Activity 2 My Hero Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji Small Talk 2 Unit 10 Winter Vacation ☐ 規則動詞過去形 ☐ 不規則動詞過去形 Let's Write 2 旅先からの便り Unit 11 This Year's Memories ☐ be動詞の過去形 ☐ There is[are] ☐ 過去進行形 Let's Talk 4 レストラン Let's Listen 3 ラジオのDJトーク Grammar for Communication 7 Stage Activity 3 My Favorite Event This Year Learning Literature in English Let's Read 2 City Lights			
			学 年 末		



1 英語を学ぶ意義・目的・・・何のために学ぶのか

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり身につけよう。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

2 学習到達目標・・・この1年間を通して、どのような力を身につけていくのか

- (1) 聞くこと
はっきりと話されれば、日常的话题について、話の概要を捉えることができる。
- (2) 読むこと
日常的话题について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。
- (3) 話すこと [やり取り]
日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。
- (4) 話すこと [発表]
日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。
- (5) 書くこと
日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。

3 使用教材と持ち物

使用教材	教科書: <i>New Horizon English Course 2</i> (東京書籍)	持ち物	教科書	ノート
	ノート: 英語スタディノート 2年		ワーク	ファイル
	ワーク: ジョイフルワーク 2年			

4 学習の取り組み方

学習の進め方	《確かな学力をつけるために》 まず、毎日の授業を大切にしてほしいと思います。授業での学習に集中して取り組み、授業で学習したことを実際に使って、英語でコミュニケーションがとれるようになったら素晴らしいと思います。 また、英語には「聞く」「読む」「話す」「書く」等、多くの技能の習得が求められます。いろんな技能のバランスのよい習得を目指してほしいと思います。そうして習得した基礎的な知識・技能を駆使する思考力・判断力を鍛え、理解し表現する力を高めていってほしいと思います。 ◇予習・復習について *予習 単語調べと本文をノートへ書き写し、日本語訳を書いていこう。 *復習 習った文法をしっかりおさえよう(わからないところは、早めに質問しよう)。単語練習をしよう。その上で、教科書の音読をおすすめします。なぜなら、言葉は音だからです。音のない学習は無意味です。教科書の本文の1ページを実際に声に出して読んでみましょう。そして、音読した本文をノートに何度も書いてみよう。このことで記憶が定着し、本文をノートに書く目的意識が生まれ、学習に向かう姿勢が確立されると思います。さらに、英語で日記を書くなど、自分で文をつくることにもチャレンジしてみよう。 ※たとえば、家庭学習として下記のようにしてみよう。(所要時間 約15分) 1. 音読 教科書の英文を2回以上声に出して読む。(約3分間) 2. 転写 教科書の英文を2回以上ノートや自主学ノートに書き写す。(約10分間) 3. 黙読 写した英語を声を出さずに読んで確認する。(約2分間)
	学習上の注意 ・チャイムが鳴るまでに授業の準備を終え、前回の授業の復習や今回の予習、音読等、英語の授業に向けての準備をしておく。 ・元気よく、恥ずかしがらずに、しっかり声を出し、積極的に活動にとりくむ。 ・忘れ物がないように、ふだんから授業に向けての意識を高めておく。 ・やった分だけ必ず身につくことを頭に入れ、常に努力する。 ・ノートを丁寧に取り、ワークをしっかりとって提出期限を守る。

5 1年間の学習計画

学期	月	単元計画	識
前期	4	Unit 0 「My Spring Vacation」 Unit 1 「A Trip to Singapore」 be going to~ /will /show/call ○休暇や週末の予定について、まとめることができる。	中間
	5	Unit 2 「Food Travels around the World」 when / if / think(that)/because □好きな食べ物やその理由について、たずねたり伝えたりすることができる。	
	6	Unit 3 「My Future Job」 to 不定詞/It is...to 動詞の原形 ○自分が体験したことや学んだことなどについて、たずねたり伝えたりすることができる。	
	9	□Stage Activity1 Let's Read 1 (History of Clocks) Unit 4 「Homestay in the United States」 have to/don't have to/must/must not/動名詞 □習慣やマナーについて、たずねたり伝えたりすることができる。	期末
	10	Unit 5 「Universal Design」 how to 動詞の原形/be sure that/ □身近なもの・ことについて、使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりすることができる。	
	11	Unit 6 「Research Your Topic」 比較級/more/the most/最上級/as as ○身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができる。	
	12	□Stage Activity2 Let's Read 2 (A glass of Milk)	
後期	1	Unit 7 「World Heritage Sites」 受け身/受け身の疑問文/by 付きの受け身/助動詞付きの受け身 □各地の世界遺産を紹介することができる。	学年末
	2	□Stage Activity3 Let's Read 3 (Pictures and Our Beautiful Planet)	
	3		

6 評価について

評価の観点		評価の方法
主体的に学習に取り組む態度	○英語のコミュニケーション活動に興味を持って積極的に取り組むことができる。 ○さまざまな工夫をすることで、コミュニケーションを続けようとしている。 ○粘り強く学習に取り組むことができる。 ○自分の学習状況を把握し、学習の進め方について考え、自らの学習を調整することができる。	* 自主学習 * ふりかえり * 提出物 * 授業参加
思考・判断・表現	○英語を用いて、自分の考えや気持ちなどを話したり、書いたりできる。 ○英語を用いて、場面や目的に応じて適切に話したり、書いたりできる。 ○正しい英語のイントネーションや区切りなどを用いて音読したり話したりすることができる。 ○英文を聞いたり、読んだりして内容や文のしくみを理解できる。 ○質問が聞き取れ、それに適切に応じることができる。 ○自然な口調の英語を聞き取ることができる。	* 定期テスト * 自己表現作文 * 自己表現スピーキング
知識・技能	○英語独特の発音や文の構造を理解し、用いることができる。 ○場面や状況に応じた表現を理解し、用いることができる。 ○各単元の内容に関わる文化・生活・事実を理解し、自分の考えを持つことができる。	* 定期テスト * 小テスト（単語テスト、音読テスト、単元テスト、和文英訳テスト）

□話す練習 △聞く練習 ○書く練習



1 英語を学ぶ意義・目的・・・何のために学ぶのか

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり身につけよう。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

2 学習到達目標・・・この1年間を通して、どのような力を身につけていくのか

- (1) 聞くこと
はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点をとらえることができる。
- (2) 読むこと
社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点をとらえることができる。
- (3) 話すこと〔やり取り〕
社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。
- (4) 話すこと〔発表〕
社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- (5) 書くこと
社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて書くことができる。

3 使用教材と持ち物

使用教材	教科書：New Horizon English Course 3 (東京書籍)	持ち物	教科書	ワーク
	ノート：英語ワイドノートA 3年（前期、後期） ワーク：ジョイフルワークブック 3年		ノート	ファイル

4 学習の取り組み方

- 学習の進め方
- 《予習》・新出単語の意味を調べ、本文をノートに写す。
- 《授業》・先生の話は集中して聞き、指示の通りに読んだり、書いたり、考えたり、発言したりする。
- ・「なるほど」と思ったことはノートにメモをしておく。
 - ・スムーズに発音をするために、難しい単語には、授業中に自分で読みがなをふる。
 - ・発言や音読をする時は、クラスの誰もが聞き取れるような大きな声を出す。
- 《復習》・宿題をしっかりとやる。
- ・ノートや教科書を見直し、最近の学習内容を思い出す。
 - ・教科書本文の音読練習を10回以上する。
 - ・学校で習った単元のワークは自分で解いて答え合わせをしていく。
- 《テスト勉強》
- ・テスト前にまとめてするより、日頃からの積み重ねが大切である。
 - ・単語の読み、意味、つづりを覚えるように、何度も言いながら書く。
 - ・ノートを見直し、本文の意味を見て本文が正しく（つづりや記号も）書けるまで練習する。声に出しながら書くのが効果的である。

	・問題集での練習は、ワークをまちがいなくなるまで何回も解く。自己表現のところは特にしっかり考えて書く。
学習上の注意等	・チャイムが鳴るまでに授業の準備を終え、前回の授業の復習や今回の予習、音読等、英語の授業に向けての準備をしておく。 ・元気よく、恥ずかしがらずに、しっかり声を出し、積極的に活動にとりくむ。 ・忘れ物がないように。ふだんから授業に向けての意識を高めておく。 ・やった分だけ必ず身につくことを頭に入れ、常に努力する。 ・日頃から世界の動きに敏感になっておく。

5 1年間の学習計画

学期	月	単 元 計 画	識
前期	4	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages □受け身（復習） Unit 1 Sports for Everyone □現在完了形（経験用法） □make OC □show 人 物 Let's Write 1 有名人への手紙 Let's Listen 2 ディスカッション	中間
	5	Unit 2 Haiku in English □現在完了（完了用法・肯定文・疑問文） □現在完了形 （継続用法・疑問文・応答） □現在完了形（beenの文） Learning SCIENCE in English Let's Listen 2	
	6	Unit 3 Animals on the Red List □It is ~ for ... to- □want...to~ □let 人 動詞 Let's Read 1 A Mother's Lullaby Let's Write 2 記事への意見 Stage Activity 1 My Activity Report Let's Read 1 A Mother's Lullaby	

6 評価について

	評価の観点	評価の方法
主体的に学習に取り組む態度	○英語のコミュニケーション活動に興味を持って積極的に取り組むことができる。 ○さまざまな工夫をすることで、コミュニケーションを続けようとしている。 ○粘り強く学習に取り組むことができる。	*ふりかえり *提出物 *授業参加
思考・判断・表現	○英語を用いて、自分の考えや気持ちなどを話したり、書いたりできる。 ○英語を用いて、場面や目的に応じて適切に話したり、書いたりできる。 ○正しい英語のイントネーションや区切りなどを用いて音読したり話したりすることができる。	*定期テスト *自己表現作文 *自己表現スピーキング

	9	Unit 4 Be Prepared and Work Together □間接疑問文 □現在・過去分詞の後置修飾 Let's Listen 3 ラジオの災害情報	期 末	思考・判断・表現 ○英文を聞いたり、読んだりして内容や文のしくみを理解できる。 ○質問が聞き取れ、それに適切に応じることができる。 ○自然な口調の英語を聞き取ることができる。	
後 期	10	Let's Talk 2 町中での手助け Learning CIVICS in English Let's Listen 4 テレビの国際ニュース Unit 5 A Legacy for Peace □関係代名詞that[which](目的格) □関係代名詞who □関係代名詞that[which](主格)	中 間	知識・技能 ○単語の発音の違いなど聞き分け、文構造や文字、符号などを使い分ける基礎的な知識を身につけている。 ○場面や状況にふさわしい表現を知っている。	*定期テスト *小テスト(単語テスト、音読テスト、単元テスト、和文英訳テスト)
	11	□want (tell) ... to call ~ Let's Write 3 グラフや表の活用 Stage activity 2 Discover Japan Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー			
	12	Unit 6 Beyond Borders □仮定法 Let's Talk 3 食品の選択 Let's Listen 6 中学校生活の思い出			
	1	Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate Let's Read 2 Power Your Future	学 年 末	○各単元に関わる文化や生活について理解し、それぞれの違いについて理解できている。	
	2	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs			

CAN-DO リストとは、学習の到達目標を「～することができる」という形で指標化し、英語を使って具体的に何ができるようになったのか、明確化するためのものです。文部科学省の有識者検討会が 2011（平成 23）年に提唱し、中学校や高校で具体的な指標を設定するよう求めています。たとえば、中学校卒業までに「聞いたり読んだりしたことなどについてほかの人と話し合い、理解したことを確認したり、意見の交換をしたりすることができる」（話すこと）、「自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりや全体としてのまとまりに注意してある程度の長さの文章を書くことができる」（書くこと）といったような形式のものです。本校では、学年ごとに、より具体化した指標を作成し、明和中学校英語科 CAN-DO リストとして設定しました。

明和中学校英語科 CAN-DO リスト

1 年生		
夏休みまで	冬休みまで	学年末
・簡単な英語を用いて 5 文以上で自己紹介の原稿を書くことができる。（書くこと） ・また、他人の書いた原稿を読んで内容を理解でき、それに関する感想やアドバイスを日本語で書くことができる。（読むこと） ・さらに、他人のコメントやアドバイスを元に、自分の原稿を改善し、自己紹介のスピーチを行うことができる。（話すこと・production） ・他人の自己紹介のスピーチを聞き、その内容を理解できる。また、聞き取った内容についての質問を英文で書くことができる。（聞くこと、書くこと）	・簡単な英語を用いて 5 文以上で自分の周囲の人やあこがれの人などの他人の紹介の原稿を書くことができる。（書くこと） ・また、他人の書いた原稿を読んで内容を理解でき、それに関する感想やアドバイスを日本語で書くことができる。（読むこと） ・さらに、他人のコメントやアドバイスを元に、自分の原稿を改善し、他人の紹介のスピーチを行うことができる。（話すこと・production） ・他人のスピーチを聞き、その内容を理解できる。また、聞き取った内容についての質問を英文で書くことができる。（聞くこと、書くこと）	・簡単な英語を用いて 5 文以上で 1 年間の思い出についての原稿を書くことができる。（書くこと） ・また、他人の書いた原稿を読んで内容を理解でき、それに関する感想やアドバイスを日本語で書くことができる。（読むこと） ・さらに、他人のコメントやアドバイスを元に、自分の原稿を改善し、スピーチを行うことができる。（話すこと・production） ・他人のスピーチを聞き、その内容を理解できる。また、聞き取った内容についての質問を英文で書くことができる。（聞くこと、書くこと）
2 年生		
夏休みまで	冬休みまで	学年末
・簡単な英語を用い、Topic sentence, Supporting sentences, Concluding sentence の段落構成を意識して 10 年後の自分について考える原稿を書くことができる。（書くこと） ・また、他人の書いた原稿を読んで内容を理解でき、それに関する感想やアドバイスを日本語で書くことができる。（読むこと） ・さらに、他人のコメントやアドバイスを元に、自分の原稿を改善し、職業体験の思い出についてスピーチを行うことができる。（話すこと・production） ・他人のスピーチを聞き、その内容を理解できる。また、聞き取った内容についての質問を英文で書くことができる。（聞くこと、書くこと）	・簡単な英語を用い、Topic sentence, Supporting sentences, Concluding sentence の段落構成を意識し、資料を参考にし、自分の町を紹介する原稿を書くことができる。（書くこと） ・また、他人の書いた原稿を読んで内容を理解でき、それに関する感想やアドバイスを日本語で書くことができる。（読むこと） ・さらに、他人のコメントやアドバイスを元に、自分の原稿を改善し、プレゼンテーションを行うことができる。（話すこと・production） ・他人のプレゼンテーションを聞き、その内容を理解できる。また、必要に応じて内容について英語で質問することができる。（聞くこと、話すこと・interaction）	・簡単な英語を用い、Topic sentence, Supporting sentences, Concluding sentence の段落構成を強く意識し、クラスで人気のあるものをリサーチし、その結果を発表する原稿を書くことができる。（書くこと） ・また、他人の書いた原稿を読んで内容を理解でき、それに関する感想やアドバイスを日本語で書くことができる。（読むこと） ・さらに、他人のコメントやアドバイスを元に、自分の原稿を改善し、原稿に頼らずに、自分のリサーチ結果を発表するプレゼンテーションを行うことができる。（話すこと・production） ・他人のプレゼンテーションを聞き、その内容を理解できる。また、必要に応じて内容について英語で質問することができる。（聞くこと、話すこと・interaction）
3 年生		
夏休みまで	冬休みまで	随時
・簡単な英語を用い、ALT に対して自分の興味のあることについてインタビューするため、キーワードを書き出してメモ書きを書くことができる。（書くこと） ・自分の書いたメモ書きを参考にしながら、即興的な要素も取り入れて、ALT に対してインタビューできる。（話すこと・interaction） ・ALT とのインタビューで、相手の応答を聞いて理解し、即興的に応答してインタビューを続けていくことができる。また、ALT からの質問に即興的に答えることができる。（聞くこと、話すこと・interaction） ・ALT とのインタビューで行われたやり取りの内容を、わかりやすく文章でまとめることができる。さらに、自分の感じたこと・考えたことについて英語でコメントを書くことができる。また、他人の書いたインタビューに関する文章を読んで、その内容を理解できる。（書くこと、読むこと）	・簡単な英語を用い、Topic sentence, Supporting sentences, Concluding sentence の段落構成を意識し、資料を活用して日本文化についての紹介原稿を書くことができる。（書くこと） ・また、他人の書いた原稿を読んで内容を理解でき、それに関する感想やアドバイスを、日本語を交えながらも、そのキーワードを英語で書くことができる。（読むこと） ・さらに、他人のコメントやアドバイスを元に、自分の原稿を改善し、原稿に頼らずに ALT にもわかるように日本文化についてスピーチを行うことができる。必要に応じて、ALT からの質問に答えることができる。（話すこと・production、聞くこと、話すこと・interaction） ・他人のスピーチを聞き、その内容を理解できる。また、必要に応じて内容について英語で質問することができる。（聞くこと、話すこと・interaction）	・簡単な英語を用い、「給食がよいのか、弁当がよいのか」等のトピックに対する自分の意見とその理由を、Topic sentence, Supporting sentences, Concluding sentence の段落構成を強く意識し、自分の意見とその理由を 2 つ以上、一貫性のある論理的な文章で書くことができる。（書くこと） ・さらに、自分の原稿に頼らずに、与えられたトピックについて、自分の意見と異なる他人と口頭で意見を述べ合うことができる。（話すこと・production、話すこと・interaction） ・他人の意見を読み、その内容を理解できる。また、必要に応じて、その内容について英語で質問・反論等を行うことができる。（聞くこと、話すこと・interaction） ・さらに、述べ合った内容について理解した上で、自分の意見と他人の意見とを英語の文章でまとめ、意見の異同について英語でコメントを書くことができる。また、他人の書いた文章を読んで、その内容を理解することができる。（書くこと、読むこと）